

## 5/14(日) 授業・活動紹介

	大学		短大	
	発達教育学部 発達支援教育学科	保健医療学部 理学療法学科	福祉学科 地域介護福祉専攻	福祉学科 児童障害福祉専攻
担当者	森高 光広 教授	郭 丹 准教授	清宮 宏臣 准教授	根本 曜子 准教授
テーマ	図画工作科ではいろいろな制作を通して子どもたちに学ばせます	運動を理解しよう	生活支援技術(移動)ってどんなもの？①	保育の中で相談を受けるということ
内容	共同で学ぶ楽しい授業の紹介とミニ体験授業で楽しさを実際に経験してもらいます。大学生がサポートします。	リハビリテーション医学の中で専門職として貢献する理学療法士の大きな役割は患者様、障害者の運動機能と運動能力を回復することである。そのために、人間運動の基本を理解することが大事である。力学の視点から運動を理解し、運動の力ナメを把握することが重要である。本日、立ち上がり動作の基本を紹介し、体験によりその運動のメカニズムを理解しましょう。	日常生活を行う上で基本となることのひとつは「動くこと」です。私たちは誰の助けも必要としないで動いていますが、自分で動くのが不自由になってしまった方へ、どのように関わればよいでしょうか。1回目はまず、ベッド上での寝返りから起き上がりまでの支援方法について学びましょう。	保育者になるために「相談援助」という科目があります。なぜ学ぶ必要があるのでしょうか。そこにはどんな専門性があるのかを考えましょう。そのひとつの技術、コミュニケーションの取り方を学びましょう。
担当者	植草 一世 教授		地域介護福祉専攻 卒業生	児童障害福祉専攻 在学生
テーマ	子どもと一緒に遊ぶ♪ 子どもと出会う…授業紹介！		介護を学んでよかったこと、介護の魅力	Welcome Project
内容	子どもって遊びの天才です！そんな子どもにも出会ってみましょう♪		植草学園短期大学を卒業して10年たちました。今デイケアでお年寄りの介護にかかわっています。学生時代を思い出して、そして日々感じていることを話してもらいます。	児童障害福祉専攻2年生有志が中心となり、短大でのキャンパスライフを織り交ぜながら、保育の学習で学んださまざまなパフォーマンスを披露します。
次回 (6/4) 予定	①特支「自立と社会参加に向けた特別支援学校等の授業の実際」菊地准教授 ②小学校「道徳をどう解く？」村上講師 ③幼保「知ってる？『こいっく』」小川准教授、「ゼミ活動報告(出前保育)」栗原准教授を紹介します。	①「『脳』活性化のあれこれ」山本教授を紹介します。	①「生活支援技術(移動)ってどんなもの？②」中西准教授 ②「介護を学んでよかったこと、介護の魅力」地域介護福祉専攻 卒業生を紹介します。	①「未定」田村准教授 ②「Welcome Project」児童障害福祉専攻 卒業生を紹介します。